

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【公開番号】特開2012-126857(P2012-126857A)

【公開日】平成24年7月5日(2012.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-026

【出願番号】特願2010-281228(P2010-281228)

【国際特許分類】

C 11 D 3/37 (2006.01)

C 11 D 3/08 (2006.01)

C 11 D 3/10 (2006.01)

C 11 D 17/06 (2006.01)

【F I】

C 11 D 3/37

C 11 D 3/08

C 11 D 3/10

C 11 D 17/06

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月20日(2013.9.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) ポリアクリル酸又はその塩、及び、アクリル酸とマレイン酸のコポリマー又はその塩、から選ばれるポリマー8質量%以上、(b) メタ珪酸塩及びオルソ珪酸塩から選ばれる珪酸塩10~90質量%、並びに(c) 炭酸塩を含有し、

(b) 硅酸塩と(c) 炭酸塩の合計が35~92質量%であり、

(c)が炭酸カリウムを含む、

硬質物品の自動洗浄機用粉末洗浄剤組成物。

【請求項2】

(b)の質量及び(c)の質量の合計と、(a)の質量との比が、[(b)の質量+(c)の質量]/(a)の質量で0.5~7である、請求項1記載の硬質物品の自動洗浄機用粉末洗浄剤組成物。

【請求項3】

(b)珪酸塩と(c)炭酸塩の質量比(b)/(c)が0.6~4.5である、請求項1又は2記載の硬質物品の自動洗浄機用粉末洗浄剤組成物。

【請求項4】

(d)有機キレート剤1~50質量%を含有する、請求項1~3の何れか1項記載の硬質物品の自動洗浄機用粉末洗浄剤組成物。

【請求項5】

(c)が、炭酸カリウムと炭酸ナトリウムである、請求項1~4の何れか1項記載の硬質物品の自動洗浄機用粉末洗浄剤組成物。

【請求項6】

炭酸カリウムに対する炭酸ナトリウムの質量比が、炭酸ナトリウムの質量/炭酸カリウムの質量で1~10である、請求項5記載の硬質物品の自動洗浄機用粉末洗浄剤組成物。